



豊里

自然の中で伸び伸び体験学習 8月11日～12日

ときめきキッズクラブ「花山サマーキャンプ」(豊里教育事務所主催)は、国立花山青少年自然の家で開催されました。当日は、豊里小・中学校児童と、お世話役でジュニアリーダーサークル「赤い鳥」など、79人が参加しました。初日は、オリジナルパラソル作成や沢遊びをし、翌日は野外炊さんでカレーを作りました。大自然の中で伸び伸びと学習体験しながら、お互いの交流を深めました。

姉妹都市の入善町と親睦図る 8月8日～10日

姉妹都市の富山県入善町から交流事業使節団(上田優子団長)22人が訪れました。入善町とのつながりは、昭和初期に行なわれた米山地区の短台谷地への入植が縁となっています。使節団の皆さんが、町内で真っ先に目にしたのは、先人たちが築き上げた県内有数の美田。その美しさにため息を漏らしていました。その後、米山地区の小・中学生と平筒沼などで交流を深めました。



米山



迫

300人が結っこ祭りを満喫 8月21日

新田地区コミュニティ推進協議会(新田清会長)は、伊豆沼・内沼サンクチュアリセンターを会場に「輝け新田! 結っこ祭り2016」を開催しました。今年で3回目を迎えたこの祭りは、郷土芸能のステージ発表や歌謡ショーなどが行われ、子どもからお年寄りまで約300人が訪れました。また、縁日遊びコーナーや盆踊り、大抽選会も行われるなど、来場者は楽しい時間を過ごしました。



石越

子どもも大人も剣道を楽しむ 8月7日

石越町剣道サマーフェスティバルは、石越体育センターで開催されました。この催しは、小学生から大人まで剣道に親しむことを目的に開催しており、今年で8回目。小・中学生とその保護者がソフト剣道で対戦する親子対決や、小・中学生、高校生、一般の混合5人チームによる団体戦が行われました。参加者は、日頃経験できない対戦を楽しみ、剣道を通じ世代を越えて交流しました。

世代を越えて白熱の野球大会 8月13日

今回で70回目を迎えた「登米町地区対抗野球大会」は、登米高校グラウンドを会場に開催されました。中高生やお盆の帰省者などが参加し、10チーム約150人が、それぞれ勝利に向け競いました。世代を超えチーム一丸となったプレーに、応援席からは大きな声援と歓声が上がりました。大会の結果は、優勝が上町チーム、準優勝がこっからチームとなりました。



登米

小学6年が大獄山で野外活動 7月28日～29日

南方地区の小学校3校の6年生を対象とした野外活動「大獄山キャンプ村2016」は、大獄山交流広場で開催されました。この事業は、子どもたちの交流を図るとともに、自主性や協調性などを養うことを目的に実施しています。今年58人が参加し、野外炊さんやキャンプファイヤー、興福寺住職の講話など、盛りだくさんの内容を楽しみ、夏の良い思い出となりました。



南方



東和

クリシタンの里で自然を満喫 8月10日～11日

青少年のためのあそびの探検隊(斗雅潤代表)と東和教育事務所は、「隠れクリシタンの里であそぼう!」を東和米川つなぎ親和会館で開催しました。当日は、市内外の小学生18人と東和ジュニアリーダー9人が参加し、交流を深めました。初日は、三経塚散策やツリーハウスでの遊び、野外炊さん、ボンファイヤーで盛り上がりしました。翌日は、沢遊びや魚のつかみ取り、ゲーム大会などを楽しみました。



津山

横山不動尊で厄流しそうめん 8月7日

横山不動尊の厄流しそうめんは、同不動尊境内で開催されました。当日は、好天に恵まれ、夏休み中ということもあり家族連れなど、約400人が参加しました。約50にわたり設置された竹製の2本の樋。その樋から、ご祈禱された五色のそうめんが次々と流れてくると、参加者たちは上手にすくって食べていました。また、かき氷も無料で提供され、参加者たちは夏の涼しいひとときを過ごしていました。

地区小5校の6年が花山合宿 8月6日～8日

中田地区の小学校5校の6年生を対象とした交流合宿「八ん子かっぱ村」は、国立花山青少年自然の家で開催されました。この事業は、中学校入学前の仲間づくりと、小学校最後の夏休みの思い出づくりを目的に実施しています。今年131人が参加し、沢登りやキャンプファイヤーなどのグループ活動を通して、他校の友だちとの交流を楽しみました。



中田